

「地域のためのワイヤレスブロードバンド利活用セミナー」を開催

～ スマートフォンや無線LANなどを活用した地域の活性化方策 ～



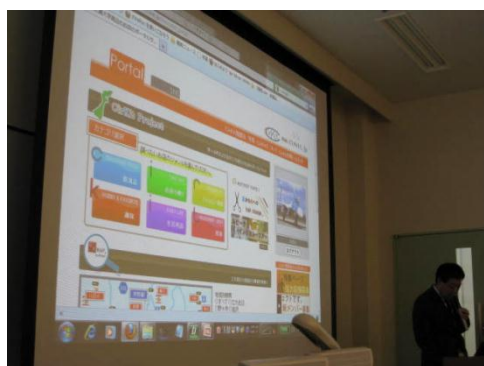
主催者挨拶



受講者



講演の様



CirKitプロジェクトの紹介

総務省北陸総合通信局（局長 齊藤 一雅）は、2月15日、しいのき迎賓館（金沢市広坂）において、「地域のためのワイヤレスブロードバンド利活用セミナー」を開催し、情報通信関連企業、公共機関や大学等から86名の方々が参加がありました。

このセミナーは、高機能携帯電話スマートフォンなどの普及拡大にみられるように、新しい移动通信サービスや情報通信ネットワークの利活用に関心が高まっていることから、この分野の先行事例などを紹介するために企画したものです。

最初に、長年最先端の情報通信技術を活用し地域活性化に積極的に取り組んでいる金沢工業大学メディア情報学科准教授 山岸 芳夫氏から、スマートフォンに関する最近の話題や活用動向、各ソーシャル・ネットワーキング・サービス（SNS）の特徴、さらにSNSを取り入れた野々市市の商業振興策「CirKitプロジェクト」の紹介などについて講演をいただきました。

次に、昨年9月から運用を開始した「金沢市公衆無線LAN」について、金沢市都市政策局情報政策課主任主事 神田 現氏から、ハード面整備のほか、スマホアプリコンテストの実施などソフト面の充実策についても取り組んでいる旨紹介がありました。

最後に、小松空港～金沢市内連絡バス内で無線LAN接続サービスの社会実験を実施している石川県情報システム工業会 アドバイザーの金平 勲氏から、実験を開始した背景、交通機関に導入されているWi-Fiの全国状況、さらに利用者アンケートの中間集計結果について分析を含めて講演いただきました。

問い合わせ先：無線通信部企画調整課 076-233-4470